

「当院で上肢骨折手術を受けた小児の麻酔管理と術後経過の後方視的調査」の臨床研究に対するご協力をお願い

今回、当院の上肢骨折手術を受けた小児の麻酔管理（特に術中合併症）と術後経過を過去10年にさかのぼって後方視的に調査しています。そして、麻酔科として、より安全・安心な医療を提供できるように介入の必要な症例を検討します。（長野市民病院倫理委員会 承認番号 2023 市病倫第 0011 号）。この研究に関して、患者さんやご家族の新たな負担は一切ありません。

① 対象となる方

2012年4月1日から2023年3月31日の間に、当院で上肢（指、腕、鎖骨）の手術を受けられた12歳以下の患者さん

② 研究実施機関

長野市民病院 麻酔科

③ 本研究の目的と方法

当院は、数名の「整形外科専門医」そして複数の「手の外科専門医」が常勤しており、かつ地域の救急患者を積極的に受け入れています。小児の骨折の緊急・臨時手術は少なくありません。この際の麻酔は、患者さんの年齢、緊急性、持病などによって局所麻酔あるいは全身麻酔で行われます。今回、病院の倫理委員会の許可をいただき、この手術の麻酔方法や使用薬剤、合併症（呼吸の異常、嘔吐やアレルギー反応など）を調査しています。この調査の結果は、これからの患者さんへの、よりよい麻酔に還元するだけでなく、麻酔科関連の学会や専門の学術誌に発表する予定です。

④ 協力をお願いする内容

調査項目は患者さんの体格や年齢、性別、持病、局所麻酔あるいは全身麻酔中の麻酔薬の使用状況や血圧や脈拍、酸素飽和度計（指に装着する小さな機器）のデータ、そして手術後の症状などですが、電子カルテや麻酔記録の医療情報を調べるだけで、患者さんに特別な負担はありません。患者さんの名前やID番号、手術日などは、一切発表されませんが、ご自身の医療情報の提供を望まない方は、下記の「お問い合わせ先」までご相談ください。

⑤ 研究責任者

長野市民病院 麻酔科科長 川上勝弘

⑥ お問い合わせ先

〒381-8551 長野市富竹 1333-1 長野市民病院 臨床試験運営事務局
TEL 026-295-1199（代表）